

2025年度 教育計画

教科	地理歴史	単位数	前期Ⅰ	後期Ⅰ
科目	歴史総合	スクーリング(時間)	前期2	後期2
科目的目標	①18世紀から現代までの近現代史について学習し、国と国との歴史的な関係を理解し興味・関心を高める。 ②レポートを通して学習内容を理解し、教科書を丁寧に読む態度を身につける。 ③スクーリングで各単元の重要事項の解説を通して基礎的・基本的事項の定着を図る。			
教科書	歴史総合（実教704）	学習書	なし	
副教材	なし	その他教材	なし	

学 期	月	項 目	内 容	スクーリング				テ ス ト	レポート	
				本校	都城	小林	日南		回数	日
前期	4	歴史を学ぶための基礎知識 近代化への胎動 欧米の市民革命	世紀や年代のあらわし方や国の略号、よく用いられる語句などについて理解する。江戸時代の日本と東アジア世界の変容や欧米の主権国家体制の成立を産業革命や市民革命を理解しながら考える。	20		27				
	5	西洋の衝撃 欧米諸国による国民国家形成	アヘン戦争の衝撃と日本の開国、幕府滅亡と明治政府の諸改革など近代化について理解する。ヨーロッパ諸国による国民国家形成について理解する。	12	11	11	11	25	第1回	21
	6	日本の国民国家形成 帝国主義の時代	日本が国民国家の形成をはかるなかでのさまざまな施策について理解する。列強による帝国主義と世界分割、および日本が日清・日露戦争を経ながら帝国主義諸国の一員となっていくことを考察する。その際、欧米諸国がすでに経験したのと同様の動きが日本でも起きていることを理解する。	1	22				第2回	18
	7			9					第3回	23
	8	前期テスト	前期テストは下記の範囲から出題する。 前期レポート第1回～3回、テスト対策プリント（第3回レポートに同封）					31		
	9	前期テスト 近代化への台頭から帝国主義	18世紀から19世紀の世界と日本の近代化と国民国家の形成、帝国主義の進展について理解する。					7		
後期	10	第一次世界大戦と大衆社会	第一次世界大戦にいたる国際情勢・原因、経過・終結にいたる経緯や総力戦について理解する。大戦後の影響や国際体制、社会運動のひろがりを理解する。	12 20	19	5	19		第1回	22
	11	経済危機と第二次世界大戦 冷戦と脱植民地化 多極化する世界	世界恐慌が各国に及ぼした影響や世界恐慌下でのソ連欧米諸国や日本の政治・経済政策を理解し、各国の対応が国際関係に及ぼした影響を考察する。日本の軍部の台頭や政治外交施策を考察し、歐州での第二次世界大戦の勃発や日本の参戦、第二次世界大戦終戦処理の結果を踏まえ、戦後の世界情勢から現代世界とつなげて理解する。	9 17	16	30	2		第2回	19
	12			7	8	22	8			
	1	後期テスト	後期テストは下記の範囲から出題する。 後期レポート第1回～3回、テスト対策プリント（第3回レポートに同封）	5					第3回	7
	2							1		
	3							8		